

事業シート(令和8年度予算)

事業名	41500 生活環境保全事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、過疎地域持続的発展計画、ごみ処理基本計画		
	款	4	衛生費	ポイント												
担当課	森林・環境政策部 ごみ処理場建設推進課 内線 2171				目	項	1	保健衛生費	分野別	政策分野	4	森林・環境・エネルギー	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ いつまでも住み続けられることができる環境を整備します		
	目	5	生活環境費	施策分野		(2)	生活環境・資源循環									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心な生活環境を確保する。 公害の発生防止、公害が発生した場合の被害の最小化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 快適な生活環境を保全するために、ごみのポイ捨て・路上喫煙対策を推進する。 水質の汚濁を防止するため、河川水質の監視及び河川環境保全の重要性を啓発する。 騒音、振動、悪臭苦情に係る立入検査を随時実施する。 騒音の定期観測調査を実施する。 市民、市内事業者の環境配慮行動を促進する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,895	3,152	4,356			
特定財源	国費 (生活環境保全事業費 1/2)						
	県費 (県移譲事務交付金、公害委任事務費 等)	1,457	630	706			
	その他(宿泊税、飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		3,438	2,522	3,650			
新規・拡充	主な事業内容						
	ごみのポイ捨て・路上喫煙対策	550	189	210			
	河川水質の定期調査	1,200	1,518	1,800			
	公害防止のための悪臭水質立入調査	1,000	511	1,091			
	環境配慮行動の推進	1,230	201	830			
○ 1	スマートごみ箱の設置						
○ 2	産業廃棄物最終処分場計画への対応						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		4,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
44,446	19,626	25,626	21,270	
11,287		1,900	1,900	
790	788	788	82	
		14,640	14,640	
32,369	18,838	8,298	4,648	
査定額	説明			
4,540				
2,090				
3,391	自動車騒音調査(5年毎)			
630				
6,000				
8,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 騒音、振動、悪臭苦情に係る立ち入り検査の実施(46事業)と騒音の観測調査を実施(3か所)した。 水質の汚濁を防止するため、河川水質の監視(19地点)及び河川環境保全の啓発を行った。 クリーン作戦など環境保全イベント参加者に地域通貨ポイントを提供し、市民の環境意識の向上を図った。 環境配慮に取り組む事業所を環境配慮事業所として5事業所を認定した。 環境配慮行動を行う顧客に地域通貨ポイントを提供する事業者に対して助成(3団体)を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生活環境に影響のある公害事案等に対して、適切に調査、対応を行うことができた。 事業活動の活発化に伴い事業系ごみは増加傾向が見られる。引き続きごみの実態把握に努めるとともに、効果的な減量化施策を検討する必要がある。 市民や市内事業者の環境配慮行動を支援したが、更なる意識啓発に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 公害防止に対する市民の意識向上のため啓発を行うとともに、公害苦情に対して関係機関と連携し、適切に対応する。 大気汚染及び水質汚濁防止啓発活動を継続的に実施する。 長期化している公害案件について、関係機関、地元、事業者と連携し、早期解決を図る。 事業系ごみの削減に向けた取り組みを強化する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R6完了
- R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ごみのポイ捨て・路上喫煙対策による快適環境の保全に必要な経費を計上 河川水質の監視に必要な経費を計上 公害防止のための悪臭や水質汚濁の立入調査等に必要な経費を計上 環境配慮事業所認証制度に必要な経費を計上 産業廃棄物最終処分場計画への対応に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 スマートごみ箱の設置については予算化を見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 スマートごみ箱の設置については積算内容を精査し、必要な経費を計上

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	41500 生活環境保全事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	ごみ処理場建設推進課
枝番・内容	1 スマートごみ箱の設置		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	4	衛生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2171	
			<input type="checkbox"/>		目	5	生活環境費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・暮らす市民と訪れる観光客が安心して過ごせる環境を確保する。	概要	・生活環境の保全と観光振興の両立に向けた取組を推進するため、スマートごみ箱の試行運用を実施する。
----	--------------------------------	----	--

[参考] R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do・Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	6,000	
主な経費	・需用費(ごみ袋等) ・役務費(ごみ処理手数料等) ・委託料(ごみ収集・清掃) ・備品購入費(スマートごみ箱)		
	対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	古い町並付近において、スマートごみ箱を試行的に設置し、ポイ捨て状況の変化や観光回遊エリアにおけるごみ箱の必要性などを検証
[スケジュール]	R8.4~ 契約・準備 R8.7~ スマートごみ箱の試行運用

主要事業個票(令和8年度決算)

事業名	41500 生活環境保全事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	ごみ処理場建設推進課
枝番・内容	2 産業廃棄物最終処分場計画への対応		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	4	衛生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2171	
			<input type="checkbox"/>		目	5	生活環境費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全・安心な生活環境を確保する。	概要	・産業廃棄物最終処分場計画に対する法的・科学的根拠に基づく対応を行う。
----	-------------------	----	-------------------------------------

[参考] R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do・Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	8,500
主な経費	・報酬(顧問弁護士報酬) ・報償費(学識経験者報酬) ・旅費(費用弁償および行政視察等) ・委託料(調査・検証)	
	対前年度増減額(当初予算)	
	8,500	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	産業廃棄物最終処分場計画に対して、下記のとおり法的・科学的根拠に基づく対応を行う。 ・弁護士および学識経験者における知見の活用 ・建設事業者の事業計画等に対する検証 ・市独自の環境影響調査 ※R7.12月補正において弁護士等への事前相談に係る予算および調査の早期着手に係る債務負担行為を設定済み
[スケジュール]	R7.12 事前準備等に係る補正予算(12月補正) R8.1~ 弁護士や学識経験者に対する事前相談等 R8.4~ 事業計画の検証および市独自の環境影響調査の実施 R8.12~ 県に対し条例に基づく市意見書を提出

事業シート(令和8年度予算)

事業名	42200 ごみ収集事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	4	衛生費	ポイント												
	項	2	清掃費	政策分野		4	森林・環境・エネルギー	市長公約			便利で強い社会基盤を整備します					
	目	2	塵芥処理費	施策分野		(2)	生活環境・資源循環									
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市の分別ルールによって出されたごみなどを適正に収集運搬する。 家庭や事業所から排出されるごみの減量化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ごみの出し方と分別意識の向上を啓発する。 ごみ処理券回収奨励金を交付し、ごみの減量化を図る。 市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を適正に実施する。 不適正処理(不法投棄・違反ごみ等)対策を実施する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
家庭ごみ(資源ごみを除く)の1人1日当たりの排出量	444g		463g
「ごみ処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合	86.2%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		366,604	360,503	373,790			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(手数料・諸収入)	20,690	22,294	20,690			
一般財源		345,914	338,209	353,100			
新規・拡充	主な事業内容						
	ごみ収集運搬業務	345,014	339,953	350,000			
	無料可燃ごみ処理券回収報奨金	2,400	2,400	2,400			
	ごみ処理券・ごみカレンダー等の作成	12,730	12,835	13,600			
	ごみステーション看板更新	3,800	3,756	5,150			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		373,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
405,104	402,500	402,500	28,710	
20,430	20,690	20,690	0	
384,674	381,810	381,810	28,710	
査定額	説明			
375,800				
2,400				
16,350				
5,150				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量化及び出し方と分別の啓発を行った。(啓発用冊子2,000冊作成、広報8回掲載) ごみ処理券回収奨励金を交付した。(55件、346,034枚回収) 市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を実施した。(実施日数253日) ごみステーションに置かれた違反ごみを回収した。(随時) 不法投棄対策を実施した。(パトロール延べ78日、通報等による出動24件) 市内スーパーで、ごみ減量啓発(水切り袋とチラシ配布)を行った。(1,592人) ごみステーションの看板を165ヶ所更新した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 可燃ごみの減量化対策として、紙製・プラスチック製容器包装等資源ごみの混入防止対策及び食品ロス削減施策の推進などを強化する必要がある。 違反ごみや不法投棄は依然として発生しているため、不適正処理対策を継続実施する必要がある。 ごみ開封調査などを定期的に行い、その結果を基に、より効果的な施策を検討する必要がある。 人口減少、少子高齢化、空家増加、観光客の動向など社会情勢や生活様式の変化に即したごみの分別や収集・処分方法について、家庭系・事業系それぞれ検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 委託事業者の収集時におけるパトロールの実施や違反ごみの分別指導、不法投棄/パトロールによる不適正処理の未然防止策などを実施する。 広報等によりごみの不適正処理防止やごみの減量、分別方法の啓発を行うとともに、認証制度の普及等で事業系ごみの減量化施策を進める。 プラスチック資源循環促進法の施行、人口減少、少子高齢化、空家増加、観光客の動向など社会情勢や生活様式の変化に即したごみの分別や収集方法を、家庭系・事業系それぞれについて検討する。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ごみ減量化及び資源化の推進に必要な経費を計上 適正な収集運搬に必要な経費を計上 監視パトロールの実施による不法投棄防止対策に必要な経費を計上 ごみステーション看板更新に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	42210 ごみ焼却処理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	4	衛生費	ポイント												
	項	2	清掃費	政策分野		4	森林・環境・エネルギー	市長公約			便利で強い社会基盤を整備します					
	目	2	塵芥処理費	施策分野		(2)	生活環境・資源循環									
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	安全で適正なごみ焼却処理を実施する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ごみの焼却処理及び焼却施設の維持管理を実施する。 焼却炉の適正な運転管理を行うため、設備の保守点検業務等を実施する。
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		299,685	276,158	298,983			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料・手数料、入湯税 等)	86,060	92,620	135,990			
一般財源		213,625	183,538	162,993			
新規・拡充	主な事業内容						
	資源リサイクルセンターごみ焼却施設の保守点検・整備	127,000	121,008	79,000			
	久々野クリーンセンターごみ焼却施設の保守点検・整備	12,000	10,120	9,500			
	ごみ焼却施設の管理運営	120,185	105,721	102,163			
	資源リサイクルセンター廃棄物(木くず等)処理委託	33,000	32,475	36,300			
	久々野クリーンセンター廃棄物(焼却灰等)処理委託	7,500	6,834	7,520			
	新ごみ処理施設の一部運転委託			64,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		284,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
368,067	363,966	363,966	64,983	
148,803	143,890	153,890	17,900	
219,264	220,076	210,076	47,083	
査定額	説明			
47,340				
108,246				
208,380				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ごみの焼却処理及び施設の維持管理を適正に実施した。 資源リサイクルセンター焼却日数 353日間 久々野クリーンセンター焼却日数 202日間 設備の点検整備による性能維持及びダイオキシン類濃度等の調査を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物処理法に規定する維持管理基準を満たしており、安全で適正なごみ焼却処理を継続して実施した。 焼却ごみ量に応じて2つの焼却施設の効率的な運転を行った。 可燃性粗大ごみを適正に処理していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 延命化計画に従い、2つの焼却施設の性能の維持を図り、安全で適正なごみ焼却処理を実施する。 可燃性粗大ごみ及び焼却灰を適正に処理する。 新ごみ焼却施設については、運転の一部を委託により実施しながら市の管理体制のもと稼働することで、安全かつ適正なごみ焼却処理を継続する。

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 適正な焼却処理、排ガス等の監視に必要な経費を計上 新ごみ処理施設の一部運転委託に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・積算内容を精査
--------------	----------

事業シート(令和8年度予算)

事業名	42215 ごみ処理施設建設事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	4	衛生費	ポイント												
	項	2	清掃費	政策分野		4	森林・環境・エネルギー	市長公約			便利で強い社会基盤を整備します					
	目	2	塵芥処理費	施策分野		(2)	生活環境・資源循環									
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2291												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	安全で適正なごみ処理施設及びその関連施設等を建設する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 広く住民の理解を得て、ごみ処理施設及びその関連施設等の建設を進めるため、必要な調査等を行う。 ごみ処理施設建設及びその関連施設等に係る各種設計、建設工事を行う。
----	-----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源	国費 (二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金、循環型社会形成推進交付金)	2,512,783	1,869,975	1,546,000			
	県費 ()						
	その他(ごみ処理施設整備基金繰入金、地方債 等)	6,341,703	3,214,828	4,033,000			
一般財源		88,779	64,342	432,850			
新規・拡充	主な事業内容						
	新ごみ処理施設建設	8,820,847	5,050,855	5,826,050			
	資源RC埋立処分地跡地利用	18,000	16,170				
	環境整備用地購入	10,300	9,093				
	町内会集会施設整備等事業	60,818	42,390	146,000			
	ごみ処理施設解体	10,000	7,636	10,800			
	埋立処分に係る基本方針の策定			5,700			
○ 1	新資源化施設の整備						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		90,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
132,483	29,500	78,200	△ 5,933,650	
8,270		8,900	△ 1,537,100	
		13,000	△ 4,020,000	
124,213	29,500	56,300	△ 376,550	
査定額	説明			
12,700				
14,100				
28,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の建設敷地造成工事の実施(R6年度 完成) ごみ処理施設建設工事の実施(継続費R4~R7) 資源RC第1次埋立処分地跡地利用実施設計業務委託の発注 現焼却施設の解体に向けた事前調査の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年2月の完成を目指し、ごみ処理施設建設工事及び建設敷地造成工事の進捗を管理した。 資源RC第1次埋立処分地の公園化(跡地利用)に向けて、実施設計業務を委託した。 現焼却施設の解体に向けて、有害物質の事前調査を委託した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新施設の令和8年2月完成を目指して、工事の進捗を管理する。 事業の進捗状況について、広報たかやま等で市民に情報発信を行う。 地元要望である第1次埋立処分地の公園化に向け、事業の推進を図る。 既存のごみ焼却施設の解体に向けた調査等を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R6完了
- R7完了予定

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R7完了
- R8完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> 資源RC埋立処分地跡地利用に係る整備に必要な経費を計上 ごみ処理施設の解体に必要な経費を計上 新資源化施設整備の設計等に必要な経費を計上
-----	--

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 資源RC埋立処分地跡地利用に係る整備については予算化を見送り ごみ処理施設の解体については予算化を見送り 新資源化施設整備の設計等については予算化を見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の解体については積算内容を精査し、必要な経費を計上 新資源化施設整備の設計等については積算内容を精査し、必要な経費を計上

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	42215 ごみ処理施設建設事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	ごみ処理場建設推進課
枝番・内容	1 新資源化施設の整備		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	清掃費	内線	2291	
		<input type="checkbox"/>		目		2	塵芥処理費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・環境配慮を踏まえたごみの資源化対策を推進する。	概要	・既存の不燃ごみ選別施設及び容器リサイクル施設は、老朽化が進行しているため、その対策及び資源化の向上を目的として資源化施設の建替えを行う。
----	--------------------------	----	---

[参考] R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do・Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	27,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		27,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	新資源化施設の整備に向け、以下について実施する。 ・新資源化施設整備に向けた基本構想の策定 ・環境影響調査(建設工事および資源化施設運用後を想定した環境影響調査)
[スケジュール]	R8～R9 基本構想・環境影響調査

事業シート(令和8年度予算)

事業名	42220 ごみ埋立処理事業費				総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画	
	予算	会計	1	一般会計			ポイント				
		款	4	衛生費			分野別	政策分野		4	森林・環境・エネルギー
		項	2	清掃費				施策分野		(2)	生活環境・資源循環
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960				市長公約	便利で強い社会基盤を整備します		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水処理施設の適正管理と臭気の発生防止などによる安全な埋め立て処理を実施する。	概要	・廃棄物の埋立処理を実施する。 ・汚水処理施設を維持管理する。
----	--	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		71,710	66,676	89,150			
特定財源	国費(循環型社会形成推進交付金 1/3)						
	県費						
	その他(使用料・手数料 飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	24,452	25,278	25,477			
一般財源		47,258	41,398	63,673			
新規・拡充	主な事業内容						
	埋立処分地の管理運営	67,710	64,036	82,350			
	埋立処分地跡地活用に向けた調査等	4,000	2,640	4,200			
○ 1	第2次埋立処分地の延命化			2,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		745,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
769,073	754,720	754,720	665,570	
32,562	32,000	32,000	32,000	
24,428	24,489	34,689	9,212	
712,083	698,231	688,031	624,358	
査定額	説明			
84,820				
4,600				
665,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 埋立処分地(資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター、丹生川埋立処分地、荘川埋立処分地、上宝埋立処分地)の埋立作業及び維持管理作業を実施した。(312日) 設備の点検整備及びダイオキシン類濃度の調査を実施した。 第1次埋立処分地(埋立終了届提出済)の跡地活用に向けた調査及び久々野クリーンセンターの廃止に向けた調査(安定化調査等)を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物処理法に規定する維持管理基準を満たしており、臭気が抑えられ、ごみの飛散などがない、適正な埋立処分を実施した。 空家整理やリフォームの増加による粗大ごみ(片付けごみ)が高止まりしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 埋立処分地汚水処理施設の適正な維持管理を実施する。 可燃性粗大ごみの適正処理を実施する。 埋立処分地の延命化対策を検討する。 第1次埋立処分地の跡地活用に向け調査を継続し、廃止に向け県と協議するとともに、今後の整備方針の検討を進める。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 適正な埋立処理、排水等の監視に必要な経費を計上 第2次埋立処分地の延命化に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	42220 ごみ埋立処理事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	ごみ処理場建設推進課
枝番・内容	1 第2次埋立処分地の延命化		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R8拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	清掃費	内線	2960	
		<input type="checkbox"/>		目		2	塵芥処理費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・現在使用している第2次埋立処分地の延命化を実施する。	概要	・資源リサイクルセンター第2次埋立処分地の埋立物(主にプラスチック)を搬出し、市外民間処理施設で処理を行う。
----	-----------------------------	----	--

[参考] R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	2,600
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		2,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do・Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	665,300
主な経費	・委託料(掘削・運搬・処理等)	
	・負担金(搬出先市町村に対する環境保全負担金)	
対前年度増減額(当初予算)		662,700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・埋立処分地延命化に係る環境影響調査 現況調査、現地測定、工法検討、環境影響評価等
[スケジュール]	R7.6～ 環境影響調査の実施
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	資源リサイクルセンター第2次埋立処分地の埋立物(主にプラスチック)を搬出し、市外民間処理施設で処理を行う。 ※掘削・運搬・処理等に係る委託料のほか、搬出先市町村に対する環境保全負担金(搬出先市町村の条例に定められたごみ持ち込みに対する負担金)を計上
[スケジュール]	・R8.4～ 契約・延命化対応
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業シート(令和8年度予算)

事業名	42240 資源化推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	4	衛生費	ポイント												
	項	2	清掃費	政策分野		4	森林・環境・エネルギー	市長公約			便利で強い社会基盤を整備します					
	目	2	塵芥処理費	施策分野		(2)	生活環境・資源循環									
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化を図る。 排出された粗大ごみ等を再使用し、ごみの減量化を図る。 資源の循環により循環型社会の形成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ堆肥化装置設置に対し補助する。 粗大ごみ等のリフォーム及びリフォーム製品フェアを開催する。 ごみの出し方と分別及び資源化の啓発並びに資源ごみの集団回収の奨励を行う。 資源ごみの収集運搬選別及び施設の適正な移動を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
家庭系ごみの資源化率	27%		30%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		202,102	182,224	207,102			
特定財源	国費 ()						
	県費 (産業廃棄物立入検査事業費)	10	1	10			
	その他(物品売払収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	20,900	83,918	26,700			
一般財源		181,192	98,305	180,392			
新規・拡充	主な事業内容						
	資源回収団体奨励金	6,000	3,828	6,000			
	資源リサイクルセンター施設の維持管理	19,002	15,987	19,002			
	廃棄物資源化の委託	171,700	157,418	173,600			
	不用品リフォーム	4,300	3,907	4,000			
	家庭用生ごみ堆肥化装置設置に対する助成	1,100	1,084	1,000			
	久々野クリーンセンター不燃ごみ選別施設の移設			3,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		207,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
288,197	275,022	260,022	52,920	
8	10	10	0	
22,959	23,300	23,300	△ 3,400	
265,230	251,712	236,712	56,320	
査定額	説明			
6,000				
19,522				
182,400				
4,400				
1,000				
46,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ堆肥化装置設置補助金を53件交付し、ごみの出し方と分別及び資源化の啓発を実施した。 リフォーム製品フェアを20回(イベント、支所開催含む)開催し、327個を販売した。 小型家電を収集し、処理施設(資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター)で受け入れた。(283t) 資源回収事業での奨励金を65団体に交付した。 収集したごみを選別・圧縮・減容等により資源化するとともに、拠点集積所を適正に管理した。(50日開設)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 缶や不燃ごみから回収した鉄類などの有価物を売却し、財源の確保に努めた。 集団資源回収を実施するPTAなどの団体数と回収量の減少が続いている。 容器包装の軽量化や、集団資源回収量の減少などが見られる反面、小型家電の回収や民間事業者による資源物回収により、資源ごみの量は維持されている。 リフォーム製品フェアの開催は、高山地域及び支所地域で行っており一定の周知が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量化や資源化推進などによる循環型社会の構築に向け、家庭における生ごみ処理の促進、資源回収並びに分別等の啓発を継続するとともに、資源化施設のあり方について検討する。 不燃ごみから鉄類などを選別し、資源物回収に努める。 民間企業による資源物回収量の把握に努める。 市内全地域でのリフォーム製品フェアの開催並びにそのPR活動を継続して実施する。 プラスチック製容器包装や紙製容器包装等資源ごみの分別徹底を周知する。

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> ごみ減量化及び資源化の推進に必要な経費を計上 資源ごみの適正な収集、選別作業に必要な経費を計上 不燃ごみ選別施設の移設に必要な経費を計上
-----	--

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・積算内容を精査